

地方創生推進交付金事業

〔 県西地域活性化プロジェクト推進事業 〕

1. 事業内容

目的

- 県西地域2市8町は、都心から近い地域でありながら特色ある自然に恵まれ、豊富な農産物が手に入り、様々な運動を楽しめるフィールドがあるなどの魅力がある。
- 「未病を改善する」をキーワードに、これらの魅力を高めアピールしていくことで、交流人口の増加と地域の活性化を図る。

中井町の役割

- 総合運動公園の充実等を通じた「未病いやしの里づくり」の推進
- 未病の普及啓発や未病の「見える化」を図る拠点を活用したライフスタイル見直しの動機付け
- プロジェクトの方向性に沿った、起伏に富んだ地形を活用したスポーツ振興などの独自の取組み

メイン事業

- 未病の「見える化」を図る拠点の活用や、未病改善プログラムの普及等により、ライフスタイルを見直す動機付けを行う。

2. 平成 30 年度 重要業績評価指標（K P I）

K P I	目標値	実績値（見込み）
①県西地域 2 市 8 町における社会増減	+400 人	△217 人
②県西地域 2 市 8 町における入込観光客数	62 万人	— (昨年度：230 万人)
③「県西未病観光コンシェルジュ」講座修了者数	70 人	85 人

【K P I ①について】

これまで 2 年連続で社会増となっていたが、ここで減少に転じた。1 月～3 月で合計約 700 人が減少しており、特に 3 月のみで約 400 人が減少している。1 月から 3 月の進学・就職・転勤などの生活の変化に伴う転出が非常に多かったことと、それ以外の時期で転入者を増やせなかった点が社会減に繋がったと考えられる。

【K P I ②について】

実績値の公表が来年度になるため、現状では実績値が不明。

なお、昨年度については目標値が 50 万人であったところ、230 万人となり大幅に目標を達成している。

【K P I ③について】

実績値が目標値を上回る結果となった。昨年度も 80 人の目標に対して実績が 96 人となっており、順調に目標値をクリアしている。

3. K P I の達成状況に対する評価

当プロジェクトの中井町の役割に沿った事業を行っている。実際に、なかい里都まち C A F E が「未病いやしの里」に登録されている。また、ノルディック・ウォークイベントを実施し、中井町の景観を楽しみながら健康・体力維持を図るなど、町の魅力と地形を活かしたスポーツ実施の機会を提供している。さらには、「未病センター・なかい健康づくりステーション」の整備と利用促進を図り、健康状態や体力の確認と健康づくりを促している。加えて、「美・緑なかい健康プラン」に基づいた各種講座や健康ポイント事業などにより健康づくりに努めている。

当プロジェクトの K P I については、K P I ①で当町の社会増減は△ 8 人であり、県西

地域２市８町における社会増に貢献できなかったと言える。当町としては、このプロジェクトを推進することで、総合戦略に掲げる交流人口の増加や未病センター利用者数の増加などを図っていきたい。特に、未病センターの利用者数は年１,０００人の目標に対して、半分程度の利用者数となっており、県西地域の情報発信力も活用し継続して情報発信を行い利用者数の増加に努めていきたい。